被災地でのスイーツ紹介

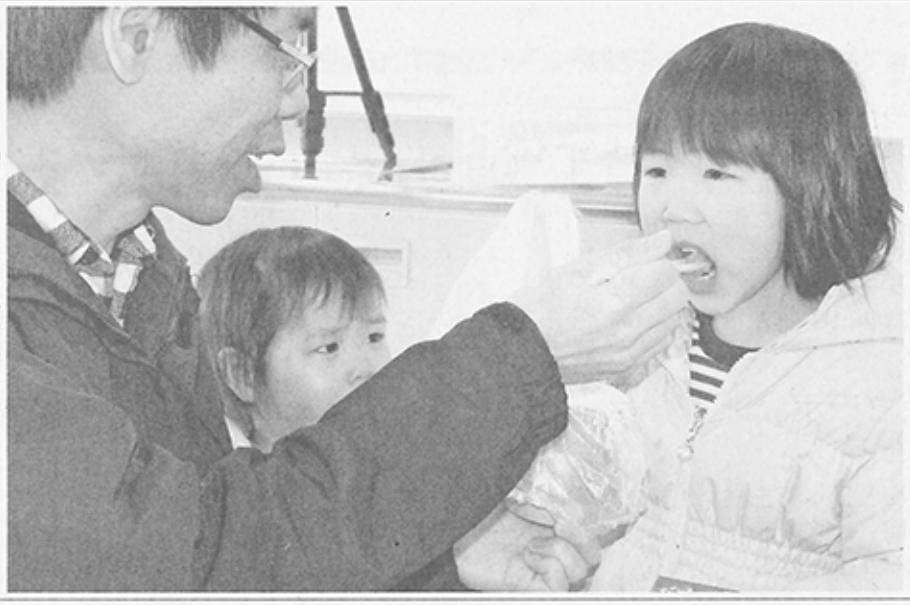
与謝野 防災訓練、心構え新たに

東日本大震災7年

東日本大震災の発生から7年を迎えた11日、与謝野町加悦の町立加悦中学校で町の防災訓練が行われた。多くの町民が参加し、地震の揺れを疑似体験したり、救命講習を受けたりして、防災への心構えを新たにした。

訓練では起震車による地震体験や、煙が充満した仮設テントを通り抜ける体験のほか、NTT災害用伝言ダイヤルの紹介、陸上自衛隊福知山駐屯地（福知山市）のカレーライス炊き出し、日本赤十字社の支援活動を紹介するパネルの展示など9コーナーが設けられた。

そのうち、「防災BBQ（バーベキュー）」を紹介するコーナーでは、日本防災士会府支部のメンバーらが、スイーツ「カボチャとリンゴのコンポート」の作り方を紹介。小型のポリ袋にサイコロ状に切ったカボチャとリンゴ、砂糖を入れ、湯煎するだけで完成し、子供たちはおいしそうに食べていた。同支部の副支部長、森本隆さん(45)は「鍋も食器も汚れないから、被災地では喜ばれる。ポリ袋を使ってご飯も炊けるし、カレーも作れます」とアピールしていた。



「防災BBQ」で作ったスイーツを食べる子供＝与謝野町加悦

上賀茂神社で「早期復興祈願祭」

避難者ら参拝、故郷に思いはせ

世界遺産・上賀茂神社（京都市北区）で11日、「東日本大震災早期復興祈願祭」が行われた。福島県などからの避難者らが参拝し、遠い故郷の地に思いをはせた。

祭神の賀茂別雷大神（かもわけいかづちのおおかみ）は電気の守り神であり、同神社では、福島第1原発事故の収束と被災地復興を祈願している。

この日は、避難者5人を含む13人が本殿を参拝。地震が発生した午後2時46分に合わせて黙禱し、犠牲者を悼んだ。

福島県いわき市で暮らしていた長谷川沙織さん(35)は放射性物質を避けようと、震災の翌年に子供2人を連れて京都市伏見区に避難した。長谷川さんは「7年間はあっという間。本音を言うと、（福島に）帰って生活したいけれど原発事故も収束しておらず帰れない」と話した。

被災地復興と原発事故の収束を祈願する参拝者ら＝京都市北区

京都で「全国車いす駅伝競走大会」

京都Aチーム 3位に

競技用車いすの駅伝競走日本一を決める「第29回全国車いす駅伝競走大会」（府、京都市など主催）が11日、京都市内で行われ、全国から集まった23チームが沿道からの声援を受けながら、春の都大路を走り抜けた。大分Aチームが優勝を果たし、京都Aチームは3位、京都Bチームは11位だった。

大会は、障害者スポーツの振興などを目的に平成2年から毎年同市内で開催。京都からは2チームが出場し、東日本大震災の被災地から仙台市チームが出場した。また、健常者のみで構成される「車いすマラソン愛好会チーム」も初参加となった。

レースは午前11時半、国立京都国際会館（左京区）前をスタート。選手らは、沿道の声援を受けながら西京輔選手(49)は「連覇できるとは思っていなかったの

優勝し、ゴールテープを切った直後の大分Aチームのアンカー、渡辺習輔選手＝京都市右京区

郷土力士星取表

（初日）

【幕下】
●千代栄 西34福知山・九重

【三段目】
○鳴滝 東21京都・伊勢海
×大勇人 西41南丹・峰崎
×北勝志 西61八幡・八角

【序二段】
●今福 東3南丹・二所関
○泉川 西17京都・峰崎

▽海治（署）▽取

あすのこよみ

（13日）
旧1月26日
〈友引〉

月齢…… 25.2
日出…… 6：13
日入…… 18：04
月出…… 3：35
月入…… 13：59

きょうの天気

北の風後東の風晴れ

北部 波1.5メートル 0 0 0 予想気温 11/1

南部 0 0 0 予想気温 15/2

のち
一時・時々
丸数字は左から午前、午後、夜の降水確率。

花粉予報

3月12日

兵庫 京都 滋賀 大阪 奈良 和歌山

1少ない 2やや多い 3多い 4非常に多い

週間予報（3月13日～3月18日）

日にち	13	14	15	16	17	18
大阪府						
兵庫 北部						